

広島市立北部医療センター安佐市民病院を受診された患者様へ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください

研究課題名	内視鏡検査・手術センターで実施する全身麻酔下 ESD と臨床工学技士の取り組み
研究責任者 (所属科名)	齋藤 悠 中央検査・治療センター 臨床工学室 臨床工学技士
本研究の目的・意義	【背景】当院では、高リスク症例や術前精査の内視鏡検査で難易度が高いと判断した症例に対して、内視鏡検査・手術センターにて全身麻酔下内視鏡的粘膜下層剥離術 (endoscopic submucosal dissection: ESD) を実施しています。2022 年度以降タスクシフト/シェアによる業務の効率化目的に臨床工学技士 (CE) が麻酔器の管理に加えて全身麻酔下 ESD の介助に参画するようになっていきます。【目的】CE が ESD 業務に参画することによる内視鏡業務全体への効果を検討します。
調査方法・研究期間	後ろ向き観察研究 CE が ESD 業務に参画する前の 2021 年度と CE が参画した後の 2022 年度以降に内視鏡検査・手術センターで検査・処置を施行した症例を対象として、内視鏡検査・処置件数および全身麻酔下 ESD 1 件あたりの術時間を後ろ向きに比較検討します。さらに、時間外件数 (日勤終了時間を超えて終了した検査処置件数) を検討します。 データ収集期間：2021 年 4 月から 2025 年 3 月 研究期間：倫理委員会承認後から 2026 年 12 月までを予定。
該当資料・データ	★対象となる患者様 上記期間の間に内視鏡検査・手術センターで検査・処置を施行した患者様 ★利用する情報 電子カルテに記載のある診療記録、内視鏡撮影時間を利用します。
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報 は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。
共同研究機関	当院単独で行う臨床研究です。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	広島市立北部医療センター安佐市民病院 研究担当者：臨床工学室 齋藤 悠 電話：082-815-5211